



第6回 地域共生社会推進全国サミット in いこま

大会総評

10/11
fri.

開
会
式

基
調
講
演

発
行
委
員
会
表
示

特
別
企
画

10/12
sat.

分
科
会
A

セ
ミ
ナ
ー

分
科
会
B

分
科
会
C

特
別
講
演

大
会
総
評

引
継
式

シ
ス
ヨ
ナ
ツ
ト
ブ



大会総評 令和6年10月12日(土) 16:20 ~ 16:30 たけまるホール 大ホール

内閣官房参与(社会保障・人口問題・地方創生担当)

内閣官房全世代型社会保障構築本部総括事務局長

やまさき しろう
山崎 史郎氏



どうも皆さん、こんにちは。本来はこの総評を1日目に行う予定でしたが、所用のためこの時間になりました。時間を10分間だけいただきたいと思います。

私が話をうかがうことができたのは、交流会、本日の分科会、ランチョンセミナー、そして今の特別講演のお話です。様々な方の講演を聞く中で、最も心に残り、やはり良いと感じたのは具体的なエピソードが盛り込まれた素晴らしい講演やスピーチです。なぜなら、具体的なエピソードがあるということは、その方が本当に実践しているからです。

実際に現場で歩き、実践している重みは素晴らしいものであり、それを教えていただけることは大変ありがたいことだと、心から思います。

本日の分科会でも、地域共生社会に関する様々な実践例や多様なアプローチを学ぶことができました。それぞれの方がそれぞれに異なる素晴らしい体験を紹介されました。一つエピソードを挙げると、村木さんと私は役所で同期であり、彼女の講演を何度も聞いていますが、今日は初めてあの事件の話聞き、本当に感銘を受けました。そのような話を聞ける機会を得たこと自体が、私を含め、皆さんにとって大変素晴らしいことだった

と思います。

このように、自分の思った事をきちんと皆さんに伝えていくという点において、今回のサミットは本当に身に染みるような、全てが宝石のようなお話を聞くことができたと感じています。

そして、このサミットを実際に支えてくださった皆さんは、参加者の宿泊先もバラバラだったため、本当に大変だったと思います。また、様々なプログラムを用意していただき、とても盛り上がりました。音楽も素晴らしかったですし、様々なサポートをしていただいている職員やボランティアの方々がいて、生駒市長も本当に幸せだと感じた次第です。素晴らしい「地域共生社会のひとつの姿」を表していると感じました。

次は加賀市で開催されると聞き、少し安心しました。次の市は大変だろうと思っていましたが、加賀市も素晴らしい市ですので、この流れが続いていけるものと確信しています。

最後に、本日は市町村関係者の方が多く参加されていますが、なぜ市町村において地域共生社会がテーマとなるかについて少しお話しします。我が国の行政組織は皆さんご存知の通り、国、県、市町村という構造になっています。何か一見すると、国が最も上にある階層のようなものに見えますが、実際はそうではありません。国と県、市町村は成り立ちの歴史が異なっているのです。

国と県ができたのは明治時代からで、統一国家ができた後に、国の力によって、都道府県が配置されました。一方、市町村は歴史的にはそれよりも前から存在していたのです。この奈良の生駒は、奈良が都だったときには首都圏であったと思います。その当時から、それぞれの里や郷があったわけで、それが今の市町村の基盤となっています。つまり、明治時代に作られた新たな組織とは異なります。これは非常に重要なポイントだと考えます。市町村の原点は地域のコミュニティ、正に地域共生社会であるということです。

これから日本は、人口が減少していきます。その中で、私たちは何をなすべきか、今の行政組織をどのような方向に変えていくべきかを考えたとき、国と県が向かう方向と市町村が向かう方向は少し異なるのではないかと、私はそう思ってい

10/11
fri.

開
会
式

基
調
講
演

発
行
委
員
会
表
会

特
別
企
画

10/12
sat.

分
科
会
A

ラ
ン
チ
ョ
ン
セ
ミ
ナ
ー

分
科
会
B

分
科
会
C

特
別
講
演

大
会
総
評

引
継
式

シ
ス
ヨ
ナ
ッ
ト
ブ

10/11
fri.

開
会
式

基
調
講
演

発
行
委
員
会
表

特
別
企
画

ます。市町村は、自分たちの原点である地域共生社会をつくり、その中で生きていき、役割を果たしていくのが基本となるのではないか。この原点がしっかりしていれば、人口が減少しようが、様々な事が起きようが、地域住民は安心して暮らしていくことができます。そのようなことを踏まえ、私たちは地域共生社会とは何かを学びたいと思って、集まってきたわけです。

その回答はたくさんあります。教育の問題もあれば、福祉問題も多くありますので、その中で今後の市町村が目指すべき方向を共に考えていきたいと思っています。

宣伝ですが、2024年10月25日から、地域共

生政策自治体連携機構では、人口減少を踏まえ、今後市町村が取り組むべき課題と解決の方向性について考えるフォーラムを設置します。私も呼びかけ人となっておりますので、皆さんと一緒により具体的な話を考え、10年先、20年先に向けて、しっかりとした持続可能な地域社会を実現するために取り組んでいきたいと思っています。ぜひご参加いただきたいと考えております。

いずれにしても、大変素晴らしいサミットだったと思います。このような形が続くこと自体が、地域の皆さまにとって大変幸せなことです。で、頑張って、また来年お会いしましょう。

以上です。ありがとうございました。

10/12
sat.

分
科
会
A

セ
ミ
ナ
ー

分
科
会
B

分
科
会
C

特
別
講
演

大
会
総
評

引
継
式

シ
ス
ヨ
ナ
ツ
ト
ブ





第6回 地域共生社会推進全国サミット in いこま

引継式

10/11
fri.

開
会
式

基
調
講
演

発
行
委
員
会
表

特
別
企
画

10/12
sat.

分
科
会
A

セ
ミ
ナ
ー
シ
ョ
ン

分
科
会
B

分
科
会
C

特
別
講
演

大
会
総
評

引
継
式

シ
ス
ヨ
ナ
ツ
ト
ブ



引継式

令和6年10月12日(土) 16:30 ~ 17:00

たけまるホール 大ホール

次回開催市 石川県加賀市

生駒市長
こむらさき まさし
開催市長挨拶 小紫 雅史氏

加賀市長
みやもと りく
次回開催市長挨拶 宮元 陸氏



開催市長挨拶 生駒市長 小紫 雅史

昨日と今日、全国から、そして県内市内から多くの方々にお越しいただき、この生駒で開催された「地域共生社会推進全国サミット in いこま」が、実に多くの方に支えられ、2日間無事に、そして最高の内容と盛り上がりで終えることができましたことを心から感謝申し上げます。皆様、本当にありがとうございました。

初日の挨拶で、ポイントを三つ申し上げました。まず一つ目は、プログラムを最大限に体感していただきたいということです。最高のプログラムであるはずですが、二つ目は、メイン会場がここであることに加え、生駒のまち全体がサミットの会場ですので、そのまちをぜひ見ていただき、また、市民にも声をかけていただきたいということです。三つ目は、とにかく楽しむことです。私が一番楽しむつもりで頑張りますので、ぜひ皆様も楽しいサミットにしていきたいと思いますということです。

皆様、いかがでしたでしょうか。私も視察など全てのプログラムに参加できたわけではありませんが、市民や様々な方々からお話を伺い、本当に良い視察をしていただいたと感じています。プログラムは全て聞かせていただきましたが、私自身が皆様に負けないくらい楽しませていただいたと感じています。

村木さんも触れておられましたが、誰一人取り残さない社会を作るためには、一人一人が安心して居られる居場所が必要です。それに加えて、出番があってこそ、誰一人取り残さない社会が実現します。表現は少しずつ違いますが、同様のお話

を様々なセッションで伺いました。

医療の世界では総合診療医の方々が活躍され、また、私は環境省出身ですが、環境省でも最近では地域循環型経済など、環境だけでなくまちづくりの中で進めていくという話も出てきました。地域共生社会も、入口は違えど言っている事は同じです。多くの専門家や役割を持つ方々が越境してつながることで、一つの大きな目的に向かって進んでいくことを改めて確認できました。

多くの学びがあって、私が最後に取りまとめて総評するようなことはできません。ただ、実行委員の一人である生駒市民が言ってくれましたが、このサミットは始まりです。これからレガシーをつないでいこうということですが、本当に具体的につないでいってほしいというのが最後のお願いです。

生駒の実行委員会の皆様、懇親会などでつながった皆様がいらっしゃると思いますが、私を含め、ぜひ皆様の地域にお呼びいただいたり、逆にもう一度生駒にお越しただければと思います。このサミットを生駒で開催したことが、皆様一人一人の人生のキャリアのターニングポイントになれば非常にありがたいですし、各地域のターニングポイントになるような2日間であったと言っただけならば、こんなに嬉しい事はありません。

この生駒で濃密に過ごした皆様同士のつながりが、ぜひこの後も具体的な形で続いていくことが一つでも多くあれば、私たちがこれだけ準備をして皆様にお越しいただいた意味がとてもあるのだと思います。

最後になりますが、1年前から頑張ってくれた実行委員会の皆様、職員の皆様、そして何より全国からお越しいただいた多くの皆様に心から感謝申し上げます。今日でこの生駒でのサミットも終わりますが、1年前に豊田の太田市長から「こころの向日葵冠」をいただきました。そこで学んだ事を土台にし、豊田市のようにすごい事を生駒市でも実現したい、生駒市ではもっと生駒市らしい事をやりたいねと、この1年間準備を進めてまいりました。

先ほど山崎史郎さんのお話にありましたが、加賀市は地域共生以外でも生駒市とデジタルや教

10/11
fri.

開
会
式

基
調
講
演

発
行
委
員
会
表
会

特
別
企
画

10/12
sat.

分
科
会
A

ラ
ン
チ
ナ
イ
ン

分
科
会
B

分
科
会
C

特
別
講
演

大
会
総
評

引
継
式

シ
ス
ヨ
ナ
ッ
ト
ブ

10/11
fri.

開
会
式

基
調
講
演

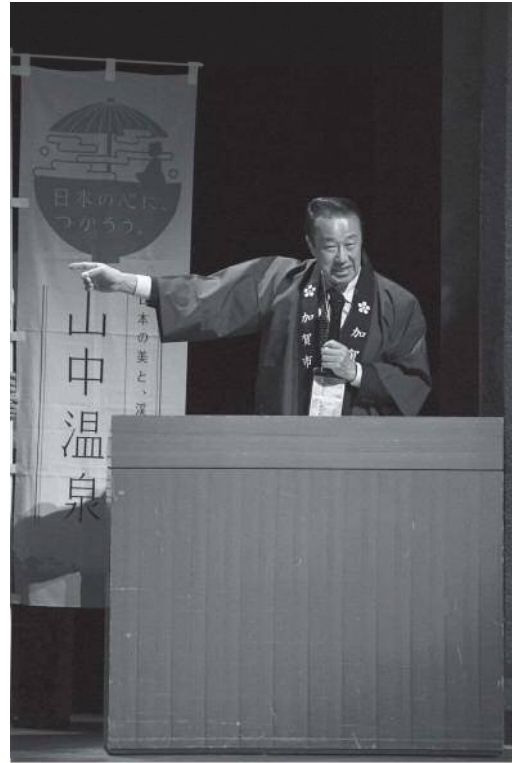
発
行
委
員
会
表
示

特
別
企
画

育などで既につながりがあり、非常に面白いまちです。そんなまちにバトンタッチできることがとても嬉しいです。来年、お邪魔したいと思います。この生駒から何か加賀市の皆様に参考になることがあれば幸いですし、生駒と違って加賀市が新しい事をやっているという話が出てくれば、このサミット自体もいつまでも発展し、素晴らしいものになるのではないかと思います。

地域共生社会という考え方はまちづくりそのものであり、様々な場面でも、もっと語られるべき話だと思っています。ここにおられる皆様から「共生社会をしっかりとやっていこう」と、「私たちは実践している」といった声を発信していただきたいとお願い申し上げ、最後のメッセージとさせていただきます。

どうもありがとうございました。



次回開催市長挨拶

加賀市長 宮元 陸

皆さん、こんにちは。2日目の最終日であり、本当の最後の時間となりました。大変お疲れではないかと思います。

少し加賀市の紹介をさせていただきたいと思いますが、役所が用意したパワーポイント資料がたくさんあります。しかし、皆さんがこれだけお疲れの中で、長々とお話しするのはどうかと思い、我々のところを題材にした映画の一部と、加賀市のプロモーションビデオの一部を挟みながら、なるべく喋らないようにさせていただきますので、少しだけお時間をいただければと思います。

まず、能登半島の地震についてです。本当に皆さんにはお世話になりました。元日の大地震から間もなくして集中豪雨が襲い、世の中にこんなことがあるのかと思うほど、神も仏もないというのはこういうことなのかと感じました。記憶にまだ鮮明だと思いますが、中学3年生の女の子が土砂に流され、福井県の沖合まで流されてしまったという、本当に悲惨な出来事が続きました。国も一生懸命になっていただけたと思いますが、どうか最後まで能登のためにご支援をお願いしたいと

10/12
sat.

分
科
会
A

セ
ミ
ナ
ー
シ
ョ
ン

分
科
会
B

分
科
会
C

特
別
講
演

大
会
総
評

引
継
式

シ
ス
ヨ
ナ
ッ
ト
ブ

思っております。

次に、加賀市の紹介を簡単にいたします。3月16日に新幹線がいよいよオープンし、敦賀まで開業しました。北陸新幹線を利用すると、東京からは2時間43分、羽田から小松空港まで約50分、そこから車で約30分という位置にあります。

加賀市の人口は約6万人ちょっとです。地理的には福井県との県境にあり、金沢からは一番遠いところにあるため、何かと不利な条件のもとで地方創生に取り組んでおります。

先ほど申し上げましたように、加賀市をモデルにした「レディ加賀」という映画が制作されました。実は「レディ加賀」は、平成23年、13年前に加賀市の温泉郷をおもてなしプロジェクトとして立ち上げたチームです。旅館の若女将や商店の若い女将たちを集め、「レディ加賀」と名付け、レディ・ガガのパロディとして作られたものがYouTubeなどで話題になりました。それを監督が見て、面白いと思い映画化されたのです。では、どうぞご覧ください。

～映画の予告動画上映～

～動画終了～



もう映画館では上映されていないと思いますが、AmazonやNetflixにはあると思いますので、ぜひご覧いただければと思います。

加賀市には三つの温泉があります。山代温泉、山中温泉、片山津温泉、それぞれ特徴のある温泉地を抱えており、開湯1300年の歴史を誇っています。同じエリアに三つの温泉があるのは全国的にも珍しいことですので、次回ぜひ温泉を楽しみにしていただきたいと思います。なお、11月20日に開催されるため、ちょうどかきのシーズンです。

また、ルビーロマンというぶどうもあります。ここには出てきていませんが、一房初値150万円という、世界で一番高いぶどうだと思います。ルビーロマンや種なしぶどうなど、様々な品種がありますので、季節を問わずお越しいただければと思います。これは最初の原稿にはなかったのですが、宣伝のために少し付け加えさせていただきました。

2022年に、政府から国家戦略特区の認定をいただきました。規制緩和を進め、新しい産業やビジネスを呼び込むことで、世界で最もビジネスしやすい環境を作り出していこうという取組です。私たちのような地方が厳しい環境の中で地方創生を進めるには、このような仕組みが必要だと思っています。特区を活用して、これからも新しい仕事や産業を呼び込んでいきたいと考えています。

先ほど小紫市長が言われていましたが、私たちの政策の一丁目一番地は教育投資です。教育にいかにお金をかけるか、特に小さいうちに教育に投資することで、その子どもたちの人生が大きく左右されると思っています。村木さんのお話にもありましたが、教育投資の影響は非常に大きいと考えています。

現在、私たちは「レッジョ・エミリア・アプローチ」やその延長線上で、創造性や積極性を養う大改革を進めています。子どもたちの将来のために、この教育改革が役立ち、加賀市の地方創生につながることを願っています。

健食健歩プロジェクトは平成29年から始まりましたが、成果が上がっているかという点は大したことはありません。しかし、これは非常に重要な取組だと実感しています。私自身、脂質異常症を抱えており、高脂血症の方も多いたと思いますが、プラントベースの食生活に変えてから1～2週間でコレステロールが劇的に下がりました。これは皆さんも実感できると思います。今日の新聞にもありましたが、医療費が47兆円を超え、そのうちの約3割が生活習慣病に関するものです。この問題を解決するために、地方自治体がモデルとなり、食生活の改善に取り組んでいきたいと思っています。

10/11 fri.

開
会
式

基
調
講
演

発
行
委
員
会
表
示

特
別
企
画

地域包括ケアについては、小学校単位で相談窓口をきめ細かく配置しています。地域との関係を密にすることで、高齢者に対する配慮を積み上げていき、その成果が国の政策に取り入れられました。山崎さんはその点をよくご存知だと思いますが、全国展開が進んでいるということです。

以上、簡単ではありますが、私の方からのご紹介とご説明に代えさせていただきます。

最後に、動画を流しますが、「東京 2023 加賀」という動画です。これは3月16日の新幹線開業を目指して毎年1本ずつ制作してきたもので、本日本見せするのは最終バージョンです。加賀市がどのような努力をしているかをぜひご覧いただき、紹介に代えさせていただきます。どうぞ。

～動画上映～

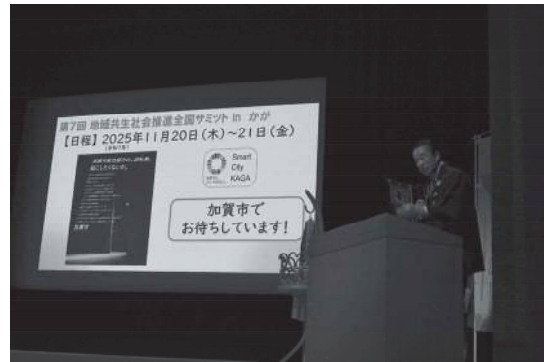


～動画終了～

はい、ありがとうございました。停車本数はそのままですので、金沢よりも少ない状況です。本当に、これからもっと努力していかなければならないと感じています。改めて、ありがとうございました。

来年（令和7年）の11月20日、21日に加賀市で開催させていただきます。おもてなしの心は、私たちの先人の礎であります。ぜひ、皆様にご満足いただけるよう、あらゆる努力をしてお迎えしたいと思っております。

多くのご来場を心よりお待ち申し上げ、これをもってご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



10/12 sat.

分
科
会
A

セ
ミ
ナ
ー
丨

分
科
会
B

分
科
会
C

特
別
講
演

大
会
総
評

引
継
式

シ
ス
ヨ
ナ
ツ
ト
ブ